

LPガス安全講座

このところ阪神大震災、新潟県中越地震、福岡県西方沖地震と日本列島は立て続けに地震が発生していますね。お客様からも”災害時の対策を教えてください”と貴重なご意見を頂きました。ほんとにありがとうございます。そこで今回は地震発生時の対策をお知らせします。

もしも地震が起きたら??

あわてて外へ飛び出してはいけません。外は危険がいっぱいです！ガス器具の火を止め、ガス栓を閉めてください。あわてて外へ飛び出さず、まず身の安全確保を第一に。地震が収まった後、火の出た所は迅速に消火活動を行いましょう。また、避難する時必ず外のガスボンベのバルブを閉めて下さい。避難は車を使わずリュックサックひとつで身軽にしましょう。

地震発生時の対処

1 自分の身を守りましょう



まず、テーブルの下に隠れるなどして、身の安全を確保してください。

2 火の始末をしましょう



あわてず、揺れがおさまったらガスコンロ等の使用を中止し元栓を閉めてください。

3 容器バルブ・メーターガス栓の閉止



2次災害防止のため、容器バルブ、メーターガス栓も閉めてください。

4 情報を入手しましょう

- ◆ ラジオ、テレビ、インターネット等から情報を入手しましょう。
- ◆ 都道府県・市町村等からの要請があった場合には従ってください。

5 避難しましょう

津波、地すべり等の危険性がある場合には、高台等に避難しましょう。

- ① ボンベの転倒やガスのおいがする場合などの緊急事態には、速やかに当社へご連絡ください。
- ② 地震によりガス遮断した場合は、メーターの復帰ボタンを押してください。その後、ガス復帰が確認できないときは当社にご連絡ください。

こんなとき!

日頃の準備

- 万が一に備え、緊急時の連絡先、避難場所等を確認し、非難用具等を準備しましょう。
- 元栓、メーターガス栓、ボンベバルブ等の閉め方を覚えておきましょう。
- ガスボンベがくさり等で建物にしっかりと固定されているかどうか確認してください。ガスボンベが転倒しやすい状態になっていたら、速やかに当社へご連絡ください。

災害に強いエルピーガス

- 地震などの災害は、私達の暮らしに大きな被害をあたえます。被災地においてライフラインの早期復旧が課題となり、LPガスは避難所等、どの場所でも使える容器をお客様の所までお届けできるので、災害が起こっても、いち早く復旧できます。阪神大震災、新潟県中越地震での実績からLPガスは「災害に強い」ことが実証されています。